

2018年6月6~7日

憲法審査会・国民投票法、新潟知事選挙、モリカケ・野党共闘・政局、米朝会談

### 国民投票法改正案、与党が提出先送り＝野党、対決姿勢強める

時事通信 6/6(水) 20:17 配信

与党は6日、憲法改正に関する国民投票法改正案について、同日予定していた国会提出を見送った。

森友・加計学園問題など一連の不祥事をめぐり立憲民主党などが政権との対決姿勢を強めており、現時点で提出しても協力を得るのは困難と判断した。与党は20日までの会期を延長することを検討しており、引き続き今国会での成立を目指す。

改正案は、駅や商業施設への共通投票所設置など投票機会の拡大が柱。与党は6日に野党と共同提出し、7日の衆院憲法審査会で審議に入る段取りを描いていたが、6日の審査会の幹事懇談会では、共産、社民両党を除く各党が、共同提出に向けて党内調整を進めることを確認するにとどまった。7日に再び懇談会を開き、対応を協議する。

野党は、与野党が対決する新潟県知事選（10日投開票）を前に、「与党が野党との協調姿勢を演出しようとしている」（国民民主党幹部）と警戒。立憲の辻元清美国対委員長は記者団に「（森友問題などで）政治家が責任を取らない状況で憲法の話を進めるわけにはいかない」と強調した。

### 衆院憲法審 国民投票法改正案、審議入り先送り

毎日新聞 2018年6月7日 東京朝刊

衆院憲法審査会は6日の幹事懇談会で、憲法改正手続きを定める国民投票法改正案について、7日の審議入りを見送ることで合意した。7日に改めて幹事懇を開き、審議日程を再協議する。

自民、公明両党は、改正案を6日に国会に提出し、7日の憲法審で趣旨説明を行った後、14日に採決する日程を提示していた。野党筆頭幹事を務める山花郁夫氏（立憲民主党）は6日の幹事懇で「現在の会期末（20日）までに成立する見込みがないのに審議するのはおかしい」などと反発。与党は日程協議の結論を先送りし、6日の幹事懇後に予定していた改正案提出も見送った。

### 国民投票法改正案 6日の提出は取りやめ 与党「幅広い会派で提出を」

産経新聞 6/6(水) 20:32 配信

自民、公明両党は6日、憲法改正の手続きを定めた国民投票法改正案について、同日中に予定していた提出を取りやめた。7日の衆院憲法審査会の開催も見送った。

5月31日の同審査会幹事懇談会で社民、共産を除く与野党が共同提出することで合意していたが、立憲民主党と

国民民主党は6日の同幹事懇で「今国会会期内に成立が見通せない」などとして共同提出に加わらない考えを表明した。

自民、公明両党は、6日に提出すると10日投開票の新潟県知事選に影響しかねないと判断したとみられる。与党筆頭幹事の中谷元・元防衛相（自民）は幹事懇で、国会の会期延長も念頭に立憲民主、国民民主両党も交えて法案提出を目指す考えを伝えた。

ただ自民、公明両党は今国会での成立に向けて、立民、国民両党が来週も共同提出に応じなければ、日本維新の会と希望の党を入れた4党の共同提出も視野に入れる。

### 団体締め付け・党首級投入…新潟知事選、与野党が総力戦 朝日新聞デジタル 2018年6月6日 20時49分

#### 新潟県知事選が国政に与える影響



安倍晋三首相

枝野幸男  
立憲民主党代表

与党系「勝」○

野党系「負」×

- 安倍首相の自民党総裁3選へ一歩前進
- 国会審議に主導権、法案成立に道筋

与党系「負」×

野党系「勝」○

- 安倍首相の総裁3選に黄信号
- 野党共闘路線に勢い、与野党対立強まる

#### 新潟県知事選が国政に与える影響

10日投開票の新潟県知事選は、与野党の総力戦の様相を見せている。その勝敗が国政に少なからず影響を及ぼすと見られるためだ。自民、公明の与党側は党幹部が水面下での組織固めを展開。野党側は党首級を何度も投入し、街頭での訴えに力を入れる。

自民党の二階俊博幹事長が6日、知事選の応援で初めて新潟入りした。業界団体を回り、与党が支持する前海上保安庁次長の花角英世氏への支援を訴えた。

長岡市内の土地改良区施設であった会合では、運輸相時代に花角氏が秘書官だったことに触れ、「仕事出来る人を選ばないといけない」と呼びかけたという。二階派は党新潟県連事務所の一室を借り、派閥所属の国会議員を続々と投入。他の派閥幹部からも応援に駆けつけている。

与野党の対立構図を持ち込まず、政党色を薄めて「県民党」を掲げる花角氏側に配慮し、応援は支持団体などを回る「裏方」に徹する戦略だが、各団体への締め付けは強力

だ。

5月25日朝、新潟県下越地方の建設会社に1枚のファクスが届いた。表題は「新潟県知事選挙 花角英世 期日前投票調査表」。送り主は地元の建設業協会。期日前投票に行った親族や社員の名前と住所を記し、自民県連に知らせよう求める内容だった。

関係者によると、「調査表」は沖縄の選挙で使っていたものを参考に自民県連が作成。活用法については地域の選挙支部に委ねられているという。ファクスを受け取った社長（70）は「踏み絵を踏まされているようだ」と話した。

公明党も党幹部や支持組織である創価学会の原田稔会長が新潟入りして組織戦を展開する。

党本部が支持者向けにつくったという「想定問答集」では、知事選の意義を『「共産党が県政与党」という現状を打破するチャンス』と強調。争点について「(与党支持候補と野党推薦候補)両者の主張の違いはなく、原発再稼働は争点になりません」と答えるよう求めている。

両党が総力を挙げるのは、選挙結果が安倍政権の消長に直結すると判断しているためだ。もし与党系候補が敗れることがあれば、来年の参院選や統一地方選の顔としての安倍首相に疑問符がつき、9月に迫る自民党総裁選に加え、最終盤に入った国会の運営にも悪影響を与えかねない。

二階氏は、5日の記者会見で知事選が総裁選に与える影響を問われ、こう答えた。「必ず勝利し、今後の政局にもいい結果をもたらすように努力する。最後まで気を緩めずに徹底的にやってもらいたい」

野党、視線の先は国政

野党は無党派層の掘り起こしを狙う。カギは投票率と見て選挙への関心を高めようと躍起になっている。

「(官僚出身の)上からのリーダーか、皆さんの暮らしに寄り添った草の根からのリーダーを選ぶかが問われている」

立憲民主党の枝野幸男代表は6日、野党各党が推薦する前県議、池田千賀子氏の応援のため3度目の新潟入り。新潟市中心部で街頭演説を終えて選挙カーに乗り込むと、約4時間かけて住宅街などを回り夜まで支持を訴えた。

立憲は「無党派向けはこの1週間が勝負。投票率が上がった分だけこっちに来る」(幹部)と見て、蓮舫参院幹事長ら知名度の高い議員をほぼ毎日投入している。他党も党首級が応援に入る総力戦の構えで、共産党の小池晃書記局長は6日、日帰りの予定を1泊2日に延長して県内を回る。

野党側の視線の先にあるのもまた国政だ。

公文書改ざん問題では、麻生太郎財務相の辞任を求めるが、与党は集中審議に応じようとしない。多勢に無勢の国会で、知事選での勝利は「世論の後押し」につながるとみて、「国民の声で麻生大臣の辞任と安倍政権の退陣を求めていこう」(国民民主党の古川元久幹事長)と意気込む。

**選挙 新潟県知事選 10日投開票 組織票VS政権批**

**判 与党、政党色抑制/野党、6党派結束**

毎日新聞 2018年6月7日 東京朝刊



新潟県上越市の村山秀幸市長(左)の応援を受け、街頭演説に立つ花角氏=同市で6日、浅見茂晴撮影

新潟県の米山隆一前知事の辞職に伴う知事選(10日投開票)が終盤戦に入った。前海上保安庁次長の花角英世氏(60)を支持する与党は政党色を薄めようと腐心し、業界団体などを固める組織戦を展開。一方、元県議の池田千賀子氏(57)を推薦する野党は党幹部が積極的に街頭に立ち、政権批判票を取り込む戦術だ。来年の参院選への「試金石」と位置付ける与野党が総力戦を繰り広げている。【竹内望、浅見茂晴、南茂芽育】

自民党の二階俊博幹事長は6日、長岡市に入ったが、街頭には立たず隠密行動を徹底した。地元の土地改良事…

産経新聞 2018.6.6 21:35 更新

**【新潟県知事選】新潟知事選テコ入れ 二階俊博幹事長が新潟入り 総裁選視野「まるで派の選挙」**



新潟県長岡市にある土地改良

団体の施設に向かう自民党の二階俊博幹事長(中央)=6日午後(大島悠亮撮影)

10日投開票の新潟県知事選で、自民党幹部が与党系候補のテコ入れを本格化させた。6日、二階俊博幹事長と岸田文雄政調会長が県内に入り、企業や業界団体に支援を呼びかけた。与党系候補は「県民党」を掲げ、政党色を薄める選挙戦を展開していたが、終盤でも「横一線」の状況に二階氏らの危機感は強い。負ければ終盤国会への影響も大きいだけに、威信をかけての新潟入りだった。(大島悠亮)

「ちゃんと仕事ができるやつを選ばなきゃならん。みなさん分かっているでしょうが、しっかりやってください」

二階氏は同県長岡市で、党の支持団体である土地改良事業の地元関係者ら約30人と面会し、自民、公明両党が支持する花角英世氏への支持を呼びかけた。その後、市の商

工会議所や複数の企業を相次いで訪れ、同様の発言をした。  
新潟県知事選は、花角氏と野党6党派が推薦する池田千賀子氏による事実上の一騎打ちの構図だ。

花角氏は、二階氏が運輸相時代に秘書官を務めた縁もあるだけに、特に二階氏は「抜群の人材」と目をかけ、これまでにない「絶対に負けられない選挙」といえる。

二階派（志帥会）は派閥に選挙対策本部を設置し、部長の河村建夫衆院予算委員長が陣頭指揮を執る。6日は二階氏のほか、林幹雄幹事長代理、江崎鉄磨前沖縄北方担当相ら派の幹部が新潟入りし、企業や団体回りに奔走した。同派議員の秘書も10人以上が現地に張り付いている。

二階派のベテラン議員は「他派と比べ、力の入れ方が違う。まるで二階派の選挙だ」と評する。

一方で二階氏は、新潟入りしても街頭演説など表の場には姿を見せず、現地の日程を報道陣に公表しなかった。花角選対の主力であるべき党新潟県連は、野党の国政批判戦術に巻き込まれないようにするため、政党色を消す「県民党」を掲げてきた。しかし、終盤になっても支持固めが徹底し切れてなく、両陣営が横一線で並ぶ状況を前に、二階派には「地元はのんびりしている」などと不満が募っていた。

20日の今国会の会期末を前に、知事選の結果次第ではカジノを含む統合型リゾート施設（IR）実施法案など重要法案の行方にも影響を与えかねない。

二階氏が特に懸念するのは、9月の自民党総裁選への悪影響だ。二階派は連続3選を目指す安倍晋三首相（党総裁）への支持を鮮明にしているが、知事選で敗れば首相の求心力に傷が付き、総裁選にも深刻なダメージを与えかねない。

二階氏は花角陣営の「ステルス」戦術を受け入れつつも、現地に押しかけた記者団には、きっぱりとこう語ってみせた。

「あらゆる選挙に自民党は全て勝つという意気込みで全力を尽くす」

池田陣営は安倍政権への批判を徹底している。6日は立憲民主党の枝野幸男代表が告示後2度目となる新潟入りし、派手な「空中戦」を展開した。

産経新聞 2018.6.6 21:46 更新

### 【攻防・終盤国会】終盤国会に緊張感持って臨む 自民党各派が事務総長会議で確認

自民党各派は6日夜、東京都内のホテルで事務総長会議を開き、終盤国会に緊張感を持って臨むことを改めて確認した。出席者からは、財務省の決裁文書改竄（かいざん）問題や外務省幹部によるセクハラ問題などを念頭に「仮に霞が関で起きたことであっても永田町の私どもにも大きな責任がある。そういう感覚を持って（国会に）臨みたい」との発言があった。

会議では、10日投開票の新潟県知事選についての情報交換も行われた。

### 野党、麻生氏辞任へ攻勢＝「無責任」「資格なし」



麻生太郎財務相の辞任を求める野党合同集会であいさつする立憲民主党の福山哲郎幹事長（左から4人目）＝6日午後、国会内

立憲民主党など主要野党は6日、国会内で会合を開き、麻生太郎副総理兼財務相を辞任に追い込むため結束していくことを確認した。森友学園をめぐる決裁文書改ざんの調査報告や関係者の処分を「お手盛り」と批判。官僚に責任を負わせる姿勢の麻生氏を「無責任」「資格なし」と糾弾し、攻勢を強めた。

立憲の福山哲郎幹事長は調査報告について「国民が真相解明を求めている論点には答えていない」と強調。「麻生氏はいまだに閣僚に居座って無責任な答弁を繰り返している」として、速やかな辞任を求めた。国民民主党の古川元久幹事長も「上場企業なら経営者が居続けることはあり得ない」と指摘した。



参院本会議で答弁する麻生太郎財務相＝6日午前、国会内

共産党の小池晃書記局長は「麻生氏には調査する能力も資格もない。職責を全うすればするほど、国家と国民は不幸になる」と主張。麻生氏の物まねで「甚だ遺憾であります」と語った後、「ふんぞり返って、あれは謝る態度ではない」と断じた。「全ての道は安倍晋三首相に通じている。内閣総辞職を求めて戦おう」と訴えた。（時事通信 2018/06/06-18:59）

### 麻生氏辞任求め野党共闘 公明「国民は厳しい目」

共同通信 2018/6/6 12:09

立憲民主、国民民主、共産など野党6党派は6日、学校法人「森友学園」に関する財務省の決裁文書改ざんを巡り、緊急の合同集会を国会内で開いた。立民の福山哲郎幹事長が「真相を究明できるまで、麻生太郎副総理兼財務相の辞任を求めて共に戦おう」と訴え、他の党派も賛同した。公

明党の石田祝稔政調会長は記者会見で、閣僚給与の自主返納にとどめた麻生氏の責任の取り方に疑問を呈し「国民から厳しい目で見られるのではないかと指摘した。



麻生財務相の辞任を求め、野党6党派の緊急合同集会で氣勢を上げる参加者＝6日午後、国会

野党6党派は集会で、麻生氏の続投を支持する安倍晋三首相と徹底的に対峙する方針も確認した。

産経新聞 2018.6.6 16:03 更新

### 【森友文書改竄】野党6党派、麻生氏辞任求め緊急集会 「全ての道は安倍首相に通ず！」



野党合同緊急院内集会で麻

生太郎副総理兼財務相の辞任を求め氣勢を上げる野党議員＝6日午後、国会内（春名中撮影）

立憲民主、国民民主など野党6党派は6日、学校法人「森友学園」をめぐる決裁文書改竄（かいざん）をめぐり、麻生太郎副総理兼財務相の辞任を求め緊急合同集會を国会内で開いた。

立憲民主党の福山哲郎幹事長は「いまだに大臣のいすに居座って、無責任な答弁を繰り返している」と麻生氏を非難し、国民民主党の古川元久幹事長は「政治や行政に対する信頼を回復する第一歩は麻生氏が辞めることだ」と強調した。

共産党の小池晃書記局長は、麻生氏のみならず安倍晋三政権全体の責任を問うべきだと主張し「全ての道は安倍首相に通じている。内閣総辞職を求めて戦い抜こう」と呼びかけた。

### 麻生副総理の職責全う許されず 野党5党が集会

NHK6月6日 15時50分

財務省による決裁文書の改ざん問題を受け、野党5党などの集會が開かれ、麻生副総理兼財務大臣が職責を全うすることは許されないなどとして、引き続き辞任を迫っていく方針を確認しました。

国会内で開かれた集會には、立憲民主党など野党5党と衆議院の会派「無所属の会」の国会議員およそ60人が参加

しました。



立憲民主党の福山幹事長は「麻生副総理兼財務大臣はいまだに無責任な答弁を繰り返して、居座り続ければ民主主義の信頼が失われる」と批判しました。

また共産党の小池書記局長は「麻生大臣には辞任の道しか残されていない。職責を全うすればするほど、国民や国家、財務省も不幸だ」と訴えました。

そして集會では、麻生大臣の政治責任は重大で職責を全うすることは許されないなどとして、引き続き辞任を迫っていく方針を確認しました。

西村官房副長官「真摯に説明していく」

西村官房副長官は午前の記者会見で、「財務省が『ない』と言ったものが出てきたわけで、非常に憤りを覚えている。財務省には、今回の事態を反省し、二度と起こらないよう再発防止策を進めるとともに財務省全体の意識改革を進め、信頼回復に努めてもらいたい。自民党の総務会でもいくつかの意見が出たので、党が検証の場を設けるかどうかといった議論が行われると思う。われわれとしては、与党にも国会にも真摯（しんし）に説明していく」と述べました。

公明 石田政務調査会長「返納だけかとの声も」

公明党の石田政務調査会長は記者会見で、「麻生副総理兼財務大臣は閣僚給与1年分を自主的に返納するということが、国民から『それだけか』という声はあると思う。麻生大臣は針のむしろに座っているような気持ちではないかと思うが、それも甘受しながら財務省の立て直しに努力してもらわないといけない」と述べました。

立民 福山幹事長「あまりにも不誠実」

立憲民主党の福山幹事長は党の参議院議員総会で、「『佐川前理財局長以下の職員が勝手にやった』と下にだけ責任を押しつけており、これでは財務省の信頼回復にはつながらない。麻生副総理兼財務大臣が責任を取ろうとしないのは、国民や国会に対し、あまりにも不誠実で、引き続き進退を含め追及していかないといけない」と述べました。

### 森友・加計問題「自民は証人喚問にOKを」 共産・穀田氏朝日新聞デジタル 2018年6月6日 19時50分

いわゆる森友・加計問題での今の焦点は、それぞれのキーマンが証人として（国会に）出席して真実を述べることだ。それさえすれば問題は解決する。



共産党の穀田恵二国会対策委員長

穀田恵二・共産党国会対策委員長（発言録）

自民党（の小泉進次郎衆院議員）が（加計問題で調査）特別委員会の設置を、と言った。一定の時期にそういうこともありうるかもしれないが、それならまず、森友疑惑では安倍昭恵（首相）夫人や（財務省理財局総務課の）中村課長（の名前）が文書に出てくる。加計学園の関係では一度として加計孝太郎氏は（公の場に）出てきていない。

まずは、自民党が真相究明の立場に立つかが問われている。自民党が国会招致を認めれば全部やれる。そういう（特別委設置といった）手間のかかる話を先にするんじゃないかと、今でもすぐに行ける証人喚問に「OK」することが、求められているのではないかと。（記者会見で）

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

### 森友・加計問題 共産党追及チーム 2文書公表 政権への付度

赤裸々  
政府の  
ごまかしも

日本  
共産党  
国会議員団の  
森友・  
加計問



（写真）記者会見する（左から）宮本徹、宮本岳志、辰巳孝太郎の各議員＝5日、国会内

題の追及チームは5日、国会内で記者会見し、財務・国土交通の両省局長らが森友学園との国有地取引をめぐる対応を「口裏合わせ」した文書（別項）と、国交省が会計検査院への意見をまとめた文書の二つの証拠文書を公表しました。宮本岳志衆院議員は「5月28日以降の質疑でわが党は、新たな事実を示した。政府がいかにごまかすかを今もやり続けているという事実だ」と強調しました。

共産党がこの間新たに入手していた資料は3種類。一つは、昨年2月13日に近畿財務局が作成した森友学園との「応接記録」、次に昨年9月7日に財務省の太田充理財局長と国交省の蝦名邦晴航空局長が検査院や国会への対応を協議した「意見交換概要」（A4判2ページ）、三つめは同8月に国交省が作成したとみられる「会計検査院報告原案への

主な意見」（A4判30ページ）です。

このうち「応接記録」は財務省が4日に提出した資料に含まれ、真実性が確認されています。このため、同じ方法で入手した他の2資料も公表しました。

「意見交換概要」では、検査院に8億円値引きの理由をどう主張するか検討したほか、否定できない点については『金額』よりも『トン数』のほうがマシなどとごまかす方法を話し合っています。また、「官邸との関係も含めてメリデメ（メリットとデメリット）をもうちょっと考えさせてほしい」「政権との関係でデメリットも考えながら対応する必要はある」など首相官邸への付（そん）度（たく）が生々しく語られています。

「主な意見」は両局長の意見交換に先立ち、国交省が検査院への言い分をまとめた資料で、「処分費用の試算額『1億9706万余円』や『4億4367万余円』を例示として示すことは、合理性のない試算値が出回るだけ」と撤回を求めるなど、「意見交換概要」で協議した内容と同様の主張が盛り込まれています。

辰巳孝太郎参院議員は「国会への資料提出を官僚や官邸の都合で出すのか出さないのか相談していた。これほど立法院をばかにした話はない」と批判。宮本徹衆院議員は「彼らのつくったストーリーに合う文書は出し、合わないものは隠している。太田局長の『政権のデメリットも考えて』という対応が今も続いているということだ」と指摘し、引き続き追及するとしました。

### 航空局長と理財局長との意見交換概要

日本共産党国会議員団の森友・加計問題追及チームが5日、記者会見で公表した「航空局長と理財局長との意見交換概要」は次の通り。

取扱厳重注意

航空局長と理財局長との意見交換概要

日時：2017.9.7 9:15～9:55

●理財局：太田理財局長、中村総務課長

○航空局：蝦名航空局長、金井総務課長

両局長で検査院・国会等への協力関係を確認後、意見交換を行った。

（検査院対応）

○「総額」を報告書から落とすことと、「瑕疵担保免責」の考え方を認めさせて、リスクを遮断するために見える範囲で最大限合理的な範囲で見積もったと主張できるようにしておくことが重要。

●「瑕疵担保免責」については、あまり念頭になかった。考え方はわかるので少し考えさせてほしい。ただ、国の契約のルールもあるので、国として相手がうるさいのでだめに見積もったとも言いづらいかも。

●「総額」を消すことが重要だが、それが難しい場合には、失点を最小限にすることも考えなくてはならない。少なくとも「トン数」は消せないのではないかと。「金額」より

も「トン数」の方がマシ。仮に「総額」が残る場合には、むしろ試算額をたくさん記述させ、いろいろなやり方があるとしておいた方がいい。

○局長レベルの対応をした後、官邸や与党などに対してどのような対応をしていくか。

●検査院に対しては官邸だからといって通用しない。説明していくタイミングも考える必要がある。両局長が官邸をまわっている姿をマスコミに見られるのはよくない。まずは寺岡を通じて官房長官への対応するのが基本。与党へもいずれは何かの対応が必要だろう。相手は検査院なのでこのような報告が出てしまうのはしかたがないとの認識を持たせていくことが必要。

○今後も深さや混入率、間接工事費などについても引き続き主張すべきことは主張していく。有益費については価値増加額が工事費であることを認めさせる必要がある。次長級折衝をもう一度行った後、第3局長との局長折衝も行っていきたい。

●できる限り両局で協力して対応していきたい。世間的にはやはり8.2億円がどうなるかが最大の関心事。

○検査院からリークされた場合にもワンボイスで対応する必要がある。

●了解。いずれにせよ、主張すべきはしつつも、いつ目鼻をつけるかを考えないといけない。

(国会対応等)

○事務的に合意したラインの「ワンボイス」を基本にさらに突っ込まれた際の答弁をすり合わせていきたい。変な相手に対してリスクを遮断するために「瑕疵担保免責」の考え方で見える範囲で最大限の見積もりをしたと言えるかがポイント。

●籠池夫妻が相当な人たちだとのイメージが進む中で、そのような答弁をすることについて、気持ちは同感だが、今までの答弁との関係で、開き直った答弁だと思われなかなど官邸との関係も含めてメリデメをもうちょっと考えさせてほしい。

○テープや資料等がこれからも出てこないか心配している。

●もうある程度は出尽くしているのではないかと思っている。

○協議記録が公になってきている中で、「捜査中なのでコメントできない」だけでもつのか。

●「捜査中なのでコメントできない」だけではもたないし、マイナスのイメージを拡大させてしまうと思う。佐川局長が価格交渉をしたのかどうか追求のポイントだが、民進党PTはこれまで通りの対応をするが、国会ではなんらかの答弁が必要なので、官邸との関係では容易ではないと思うが、来週にも調整したいと思っている。

○今後決裁文書等についてどこまで提出していくべきか。

●ないものは出せないが、これまでもある程度出してき

ており、個人的には出せるものはできるだけ出した方がいいと思う。出てしまうと案外追求されなくなるという面もある。ただし、政権との関係でデメリットも考えながら対応する必要はある。

○その他、「依頼文書」や「軟弱地盤」に関する調整も今後必要だと認識している。また、買い戻し権行使後の土地の処分の扱いについても対外的な言いぶりの調整が必要だと思っている。

●買い戻しの答え方については、「民事再生中なので」というラインだと思うが、原理原則論を言いつつも、上物も含めて実際に誰が買うのかにもよるので、徐々に言い方をトーンダウンさせながら、ワンボイスで対応する必要がある。

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

### 辰巳議員 改ざん 官邸関与追及 改ざん前文書 菅長官に報告の疑い

日本共産党の辰巳孝太郎議員は5日の参院財政金融委員会で、財務省による、学校法人「森友学園」との国有地取引に関する決裁文書の改ざん経緯等の調査報告について「官邸の関与が示されていないのは不自然、不可解だ」と追及しました。

財務省は調査報告で、改ざんは「本省理財局において、(略)理財局長が方向性を決定づけた」とし、麻生太郎財務相には「一切報告されぬまま」だったとしています。安倍晋三首相ら官邸の関与にも言及しませんでした。

辰巳氏は、昨年2月22日に官邸で菅義偉官房長官と面談した佐川宣寿理財局長(当時)と中村稔総務課長(同)が同日時点で、決裁文書に安倍首相の妻、昭恵氏の名前が記載されていると知っていれば、菅長官に報告され、官邸が決裁文書の内容を把握した疑いがあると指摘しました。

報告書には、昨年2月17日以降、中村課長から部下に「総理夫人の名前が入った書類の存否について確認がなされた」と記載。また、同21日以降、田村嘉啓国有財産審理室長(同)から中村課長に「問題提起があり」、決裁文書に政治家関係者の名前があると「両者から理財局長に対して速やかに報告された」とあります。

辰巳氏は、「書類」の一環として決裁文書についても報告されないのは「不自然だ」と指摘。田村室長から中村課長への「問題提起」と佐川理財局長への「報告」は何日だったかを問いました。

財務省の矢野康治官房長は「21～26日の間だ」と答えました。

辰巳氏は、「佐川、中村両氏が知ったのが22日より前だと否定できないということだ」と強調。改ざんへの官邸の関与の有無を解明するため、両氏と田村室長の国会招致を求めました。

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

## 昭恵氏らの名 なぜ隠す 森友改ざん 財務省報告書“核心部分”避ける 身内の調査でなく喚問を

学校法人「森友学園」との国有地取引をめぐる決裁文書の改ざんと交渉記録を廃棄した問題で、財務省が公表した報告書は、疑惑を解明するどころか、核心を覆い隠すものでした。ここまできて財務省は何を隠そうとしているのか。 (三浦誠)

報告書によると改ざん、廃棄の発端は、安倍晋三首相の「私や妻が関係したということになれば、総

理も国会議員もやめる」(昨年2月17日、衆院予算委)という答弁でした。

この答弁をうけ財務省は、安倍首相の妻昭恵氏付の政府職員・谷査恵子氏が理財局に問い合わせた記録を確認。しかし菅義偉官房長官には、「特段問題となるものではない」と報告したとしています。

「問題ない」なら、なぜ昭恵氏の名前を隠したのか。財務省は、当事者である昭恵氏や谷氏から事情を聴取していません。安倍首相夫妻の関与が取りざたされている疑惑なのに、“核心部分”をさけてとおった形です。

国有地を約8・2億円値引きして売却した疑惑についても、財務省は調査の対象外としました。

改ざんされたのは、国有地売却をめぐる決裁文書です。改ざんでは、「特例的内容」などの言葉が削除されていました。特例を承認した財務省の決裁文書には、昭恵氏の名前が5回も出てきます。

特別扱いを隠すために改ざんした疑いがあり、これを調査の対象外としたこと自体が“隠ぺい工作”といえます。

麻生太郎財務相の責任についても、報告書は「一切報告」を受けていなかったと不問にしています。

昨年2月の疑惑発覚後、野党議員の質問に、麻生氏は「記録は残っていない」「面会記録が残っていないことに何の問題があるのか」と繰り返してきました。

パソコンから削除した記録を復元するよう迫られても、麻生氏は「復元すること

とはできないと聞いている。(復元の)対応をとることは考えていない」と答弁。しかし、今回の調査では「コンピューターから、可能な限りの電子ファイルの復元作業」をしています。

仮に麻生氏が改ざん、廃棄の報告を受けていなくとも、野党の指摘をまじめに受け止めて調査していれば、1年以上前に改ざん、廃棄の事実をつきとめることは可能でした。

麻生氏が責任者で、財務省関係者だけによる調査の限界を示した形です。真相解明には野党が求めるように、昭恵氏や佐川宣寿前国税庁長官らの証人喚問が必要です。

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

## 森友に具体的金額提示 太田理財局長が認める 辰巳議員に答弁

学校法人「森友学園」との国有地取引で、財務省近畿財務局が事前に貸付料の予定価格を通知していた疑惑で、同省の太田充理財局長は5日、具体的な金額を「提示していた」と認め、従来の答弁は「事実と異なっていた」と謝罪しました。参院財政金融委員会で、日本共産党の辰巳孝太郎議員に答えたもの。辰巳氏は「契約の妥当性が問われる」と批判しました。

麻生太郎財務相は3月に疑惑を指摘された際、「事前に価格を提示することは通常、考えられない」と述べており、国が学園へ異例の便宜をはかっていたことが改めて浮き彫りになりました。

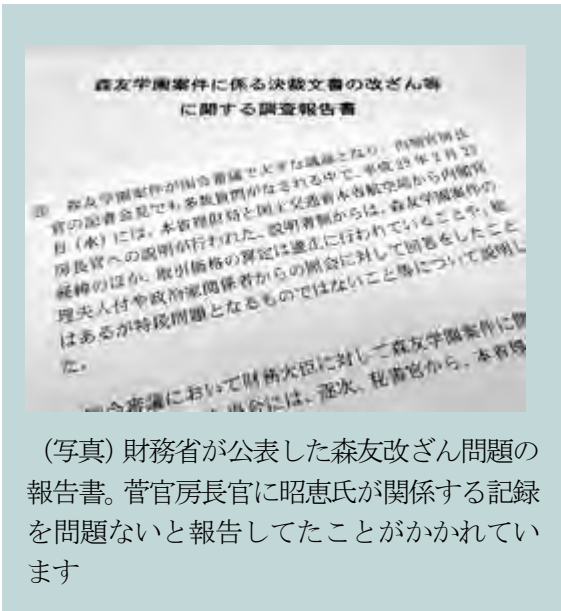
辰巳氏は、5月末に同省が開示した交渉記録のうち、2015年1月9日の記録を元に追及。財務局職員が、学園理事長だった籠池泰典被告＝詐欺罪で起訴＝に、貸付料について「3,000万円代半ば(3,400万円)程度となる」と述べたと記されているとして、「価格の事前通知、事前交渉ではないか」とたどしました。

太田氏は、「具体的な金額を提示したことはない」との答弁が虚偽だったとして「誠に申し訳ない」と述べました。

貸付料の事前提示は、昨年3月末に佐川宣寿前理財局長が否定。今年3月に辰巳氏が、独自入手した籠池被告のメモを元に、財務局職員が貸付料3400万円を「指にて」



(写真) 決裁文書を改ざん、交渉記録廃棄の舞台になった財務省



(写真) 財務省が公表した森友改ざん問題の報告書。菅官房長官に昭恵氏が関係する記録を問題ないと報告したことがかかれています

「暗黙の提示」をしたと記されているとして、事前提示の疑いがあると追及し、太田氏は「具体的な金額の提示はない」と否定していました。

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

### 森友 隠ぺい疑惑さらに 口裏合わせ後の記録なし 宮本徹議員

国土交通省の蝦名邦晴航空局長は5日の衆院財務金融委員会で、学校法人「森友学園」との国有地取引をめぐる面接記録について2016年3月29日以降、「作成していなかった」と答弁しました。日本共産党の宮本徹議員への答弁で、宮本氏は「およそ信じられない」と厳しく批判。質疑によって、国交省が疑惑の核心にかかわる資料をさらに隠蔽(いんぺい)している疑いが強まりました。



(写真) 質問する宮本徹議員=5日、衆院財金委

日本共産党国会議員団が明らかにした音声データによって同年3月30日、森友学園と財務省近畿財務局、国土交通省大阪航空局が会合し、国側の職員が「ストーリー」という言葉を使って値引きの口裏を合わせていた事実がすでに判明しています。

宮本氏は、国交省が出した森友学園との面接記録は16年3月29日で終わっていることを指摘。同年3月30日の会合で、口裏合わせが行われて以降に進められた面接記録がないとして「もっとも疑惑が投げかけられているゴミ積算過程の面接記録がない。なぜ3月30日以降のものがないのか」とたどりました。

国交省の蝦名局長は「普段からあまねくメモを作成していたかといえば、作成しておらない」などと答えました。宮本氏は「財務省より一生懸命メモを作っているのに、肝心かなめのメモは作っていない。およそ信じられない」と批判。決裁文書改ざんの調査報告書では、改ざん、交渉記録廃棄の動機が解明されていないとして、「新しい大臣のもとで財務省の立て直しを進めるべきだ」と主張しました。麻生太郎財務相は「そういった意見があるというのは何っておく」としか答えませんでした。

しんぶん赤旗 2018年6月6日(水)

### 菅氏 加計の説明拒む 田村智子議員 国民不信ぬぐえない

日本共産党の田村智子議員は5日の参院内閣委員会で、加計学園問題に対する国民の不信をどう払拭(ふっしょく)するのかとたどりました。菅義偉官房長官は「政府としてコメントする立場にない」との答弁を8度にわたって繰り返

返し、説明も議論も拒否する姿勢を鮮明にしました。

田村氏は、加計学園の渡辺良人事務局長が2015年2月25日の安倍首相と加計孝太郎理事長の面会を「実際にはなかった」と謝罪した問題について菅官房長官に質



(写真) 質問する田村智子議員=5日、参院内閣委

問。菅氏は「加計学園、愛媛県、今治市のやりとりについて政府としてコメントする立場にない」と答えました。田村氏がウソだったのなら首相に謝罪が必要であり、なぜ面会をでっちあげたのかの調査と説明がなされるべきだと指摘すると、菅氏は同じ答弁を繰り返しました。

田村氏は、愛媛県の文書を時系列に並べれば、獣医学部新設に危機感を抱いた加計理事長が首相との面談を実現し、愛媛県と今治市にもハッパをかけた動きに整合性が取れていると指摘。同じ答弁を繰り返す菅氏に対し「答えられないのは国民の不信を払拭する手だてが何もないからだ」と批判。「加計学園が本当にたばかっていたのなら、国会をたばかっていたのも同じことだ」と強調し、加計理事長に加え、渡辺事務局長の国会招致を求めました。

### 加計側説明「やっぱりおかしい」=小泉氏、特別委設置を提案

自民党の小泉進次郎筆頭副幹事長は6日の党会合で、加計学園が安倍晋三首相と学園の加計孝太郎理事長の面会はなく、愛媛県に誤った情報を与えたと説明したことについて、「やっぱりおかしい。どう考えたって愛媛県にうそをついているのはおかしい」と疑問を呈した。真相解明のため国会に特別委員会を設置することも提案した。

会合では、野党から「党利党略」と批判の出ている、定数を増やす党の参院選挙制度改革案が了承された。小泉氏は「森友・加計問題で結論が出せない中、こういったことにはしっかり結論を出す。国民をなめてはいけな」とくぎを刺した。

強い発信力で一定の影響力を持つ小泉氏の発言は、政府・与党が問題の幕引きを急ぐ中で波紋を広げそうだ。(時事通信 2018/06/06-18:53)

### 加計側の説明「おかしい」 進次郎氏、参院特別委を要求 朝日新聞デジタル南彰 2018年6月6日 15時51分

加計学園問題をめぐり、自民党の小泉進次郎・筆頭副幹事長は6日、愛媛県文書に書かれている学園理事長と安倍晋三首相の面会を学園側が「なかった」と説明していることを例に挙げ、「どう考えても、『愛媛県にうそをついた』というのはおかしい。(国会に) 特別委員会を立ち上げてほ



しい」と述べた。



自民党の小泉進次郎衆院議員

参院の定数増を盛り込んだ公職選挙法改正案を審議する党内の会合で語った。党幹部は加計問題で幕引きの構えだが、世論の人気を背に党内に一定の影響を持つ小泉氏の発言は波紋を呼びそうだ。

小泉氏の発言は、参院自民党が定員増の理由に参院の行政監視機能の強化を挙げていることを踏まえもので、橋本聖子参院会長や吉田博美参院幹事長らを前に「与党の方から『委員会を設置してくれ』ということが真の行政監視だ」とも主張した。(南彰)

### 麻生氏批判 自民からも 「政治家責任 役人より重い」

東京新聞 2018年6月6日 朝刊

参院財政金融委で資料を見る  
麻生財務相＝5日、国会で(小平哲章撮影)



森友学園問題を巡る財務省の決裁文書改ざんの調査報告後も引責辞任しない麻生太郎財務相に、五日、自民党内からも批判の声が上がり始めた。政府内の不祥事で閣僚が政治責任を取る例は少なくない。その上、同省は問題を多く積み重ねており、過去と比べても麻生氏の異質さが目立つ。(金杉貴雄、生島章弘)

五日の自民党総務会で、出席議員が「政治家の責任は役人より重い」と指摘し、麻生氏が閣僚給与百七十万円の返納だけで続投することに疑問を呈した。

閣僚が不祥事に直接関与していなくても引責辞任に発展した例は、一九九八年の大蔵省職員の収賄事件での三塚博蔵相(当時)や防衛庁の背任・汚職事件を受けた額賀福志郎防衛庁長官(同)などがある。安倍政権では昨年、自衛隊の日報隠蔽(いんぺい)問題で、当時の稲田朋美防衛相が自らの関与は否定したものの、監督責任を認めて辞任した。

麻生氏の場合、財務省トップとして責任を問われている

のは、文書改ざんや交渉記録の廃棄だけでない。

国会では、文書改ざんを主導したとされる佐川宣寿(のぶひさ)理財局長(当時)が「交渉記録は全て廃棄残っていない」と虚偽の答弁を続けた。前財務次官のセクハラ問題では、被害女性に名乗り出るよう求めるなど、二次被害につながりかねない調査を行おうとした。

麻生氏の対応は、野党からも「自分に直接責任はないが官僚が勝手にやった、官僚に責任をなすりつけることが、ここに極まった」(立憲民主党の福山哲郎幹事長)と非難されている。

閣僚が引責辞任した例(肩書は当時)	閣僚名	年	理由
	橋本龍太郎蔵相	1991年	証券大手の損失補填(ほてん)など証券・金融不祥事
	三塚博蔵相	98年	大蔵省検査官が逮捕された汚職事件
	額賀福志郎防衛庁長官	98年	防衛庁の背任・汚職事件での証拠隠滅工作
	太田誠一農相	2008年	汚染された事故米の不正転売問題を巡る混乱
	稲田朋美防衛相	17年	南スーダンPKO部隊の日報隠蔽(いんぺい)問題

### 立憲・辻元氏「信頼失墜の最大要因は麻生大臣の居直り」

朝日新聞デジタル 2018年6月6日 15時32分



立憲民主党の辻元清美・国対委員長

辻元清美・立憲民主党国会対策委員長(発言録)

麻生さん、1年間国会議員をだまし、国民をだましたのと同じじゃないか。それでも自分は辞めませんと。財務省の信頼を回復するのが自分の責任を果たすことだと大勘違いをされている。財務省の信頼を失墜させている最大の要因が麻生大臣の居直りじゃないか。新しい体制にリセットしてスタートするのは当たり前の話だ。

(安倍政権は)麻生大臣が安倍政権の守り神であると、何か勘違いされているようだ。安倍総理も麻生大臣が辞めたら不安で不安で仕方がないよ、というもたれ合いだ。あの2人の、信頼をなくした、ウソをついているかもしれないと言われている総理と副総理のよれよれのもたれ合い。これでは日本が沈没してしまう。辞めていただくまで、最

後まで力を合わせていきたい。(党内の会合で)

### 財務省は「首相守る言い訳」＝立憲民主・枝野氏

立憲民主党の枝野幸男代表は6日のラジオ日本番組で、森友学園をめぐる財務省の文書改ざん調査報告書について「安倍晋三首相を守るために、エリート官僚が知力の限りを尽くして子どもの言い訳を作っている」と述べ、不十分との認識を示した。首相夫人の昭恵氏が「いい土地」と発言したとされる部分が抜け落ちている点などを挙げ、「まだ隠しているのが見え見え」と批判した。(時事通信 2018/06/06-11:32)

「麻生氏は針のむしろ、世間の見方厳しい」公明・石田氏  
朝日新聞デジタル 2018年6月6日 16時18分



石田祝稔・公明党政調会長

石田祝稔 (のりとし)・公明党政調会長 (発言録)

(森友学園をめぐる公文書改ざん問題について) この問題は大阪地検が法的責任はなかなか問えないと不起訴処分にした。しかし、一種の政治責任、道義的責任、また説明責任が残っているわけで、世間の見方は相当厳しいと思う。

(麻生太郎) 財務大臣は1年間の大臣給与の返納。これについても国民の目からまだまだ厳しい見方をされるのではないかという気がする。ある意味では財務大臣も針のむしろに座って、その上で仕事をするような気持ちではないかなと思う。そういう国民の視線を浴びつつ、財務省の立て直しをやっていただくしかない。(記者会見で)

### 籠池氏「こんなんでもいいのか」 財務省処分を批判

共同通信 2018/6/6 23:32



報道各社の取材に応じる学校法人「森友学園」の籠池泰典前理事長＝6日午後、大阪市

学校法人「森友学園」の籠池泰典前理事長(65)が6日夜、保釈直後の記者会見以降初めて大阪市内で報道各社の取材に応じ、4日に公表された決裁文書改ざんの財務省処

分について「(自殺した近畿財務局職員を指して) 尊い人命が亡くなった。こんなんでもいいのか」と批判した。

「私も実際(取材に応じるのも) しんどい」と時折疲れた様子を見せ、約10カ月の拘置所生活の影響を感じさせたが、「籠池節」は健在。取材は2時間以上にわたった。

「政権は財務省の処分で幕引きを図ろうとしているのでは」と問われ「それは駄目でしょ。第三者委員会できっちり検証してほしい」と注文を付けた。

### 森友学園 昭恵氏の影響改めて強調 籠池被告

毎日新聞 2018年6月6日 21時35分(最終更新 6月6日 21時41分)



取材に応じる籠池泰典被告＝大阪市内のホテルで2018年6月6日午後7時29分、猪飼健史撮影

学校法人「森友学園」(大阪市)への国有地売却を巡る問題に絡み、学園の前理事長、籠池泰典被告(65)＝詐欺罪などで起訴＝が6日、大阪市内で報道各社の取材に応じた。籠池被告は、取引に安倍晋三首相の妻昭恵氏が大きく影響したと改めて強調。決裁文書の改ざんについては「安倍夫妻への付度(そんたく)があったのだろう」と述べた。

決裁文書からは昭恵氏や政治家の名前などが削除されたが、財務省が4日に公表した調査報告書では、詳しい動機は不明とされた。

籠池被告は、賃借の交渉中、自身と昭恵氏が写った写真を財務省職員に見せた時から取引がスムーズに進んだとして「神風が吹いた」と表現。8億円値引きされた経緯に安倍夫妻が関与したことを隠すために改ざんされたと推測した。

改ざん問題の発覚後に自殺した近畿財務局職員と、交渉中に面談していたことも明かし、「政府から指示がないと行政マンは改ざんなんてしない。命を落とされたことを真剣に感じないといけない」と訴えた。

籠池被告は持論を展開する一方、自身の起訴内容に関する質問には答えなかった。

起訴状によると、籠池被告は2011～16年度、大阪府・市と国からの補助金、計約1億7700万円をだまし取るなどしたとされる。昨年7月に逮捕され、今年5月に保釈された。【高嶋将之、遠藤浩二】

### 保育無償化 自民党内で不満 会合「1強」にかげり

毎日新聞 2018年6月6日 東京朝刊

自民党が5日に開いた「人生100年時代戦略本部」(本部長・岸田文雄政調会長)の会合で、政府の幼児教育・保育の無償化方針に対し、「高額所得者優遇になる」などの不満が噴出した。認可外保育も利用料補助の対象とする方針についても「劣悪な事業者も対象になってしまう」などの批判が出た。

無償化は今年の衆院選で安倍晋三首相が主導した公約。当時から党内には不満がくすぶっており、森友問題などで「1強」にかげりが見える中でそれがあらわになった形だ。

白須賀貴樹衆院議員は「衆院厚生労働委員会で(国民民主党の)山井和則氏が『歴史上例を見ない金持ち優遇策だ』と言っていたが、初めて山井氏に賛成する」と政府方針を批判した。【松倉佑輔】

### 安倍首相、米国へ出発=対北朝鮮「核・拉致前進を」



政府専用機で米国へ出発する安倍晋三首相(左)と昭恵夫人=6日午後、羽田空港

安倍晋三首相は6日午後、米ワシントンを訪問するため、昭恵夫人とともに政府専用機で羽田空港を出発した。7日午後(現地時間)にトランプ米大統領と会談。シンガポールで12日に予定される米朝首脳会談を控え、対北朝鮮で緊密な連携を確認する方針だ。その後、首相はカナダに移動し、8、9両日にシャルルボワで開催される先進7カ国(G7)首脳会議(サミット)に出席する。

首相は出発に先立ち、首相官邸で記者団に「史上初めての米朝首脳会談を前に、核、ミサイル、何よりも大切な拉致問題が前進するよう、しっかりトランプ氏と擦り合わせを行いたい」と強調。同時に「米朝会談に向けてトランプ氏をG7として支持するメッセージを出し、結束を示したい」と語った。(時事通信 2018/06/06-18:26)

### 安倍首相「G7でトランプ氏支持のメッセージ出したい」朝日新聞デジタル 2018年6月6日19時20分

安倍晋三首相は6日夕、日米首脳会談のためにワシントンへ出発する直前、首相官邸で記者団の取材に答えた。現地時間7日にホワイトハウスで行われる日米首脳会談について、「米朝首脳会談を前にして、核・ミサイル問題、そして何よりも大切な拉致問題が前進するよう(トランプ)大統領とすり合わせを行い、米朝首脳会談を成功させたい」と語った。

首相は日米首脳会談の後、カナダに移動し、8、9日に

開催される主要7カ国首脳会議(G7サミット)に出席する。首相は記者団に「米朝首脳会談に向けて、G7としてトランプ大統領を支持するというメッセージを出し、G7の結束を示したい」と強調。米国による鉄鋼・アルミ製品への高関税の発動などを念頭に、「貿易制限措置の応酬はどの国の利益にもならない。自由で公正な経済秩序を発展させてきたG7こそが、世界経済の安定のために役割をしっかりと果たしていくべきだと訴えてきたい」と述べた。

### 安倍首相 対北朝鮮、連携確認へ 米国へ出発 毎日新聞 2018年6月7日 東京朝刊



訪米前に記者団の質問に答える安倍晋三首相=首相官邸で6日、川田雅浩撮影

安倍晋三首相は6日、トランプ米大統領と会談するためワシントンに向け羽田空港から政府専用機で出発した。12日の米朝首脳会談を前に北朝鮮の完全な非核化を目指し緊密に連携する方針を確認。米朝会談で拉致問題を提起するよう改めて要請する考えだ。

7日昼(日本時間8日未明)に始まり、終了後にそろって記者会見に臨む。

トランプ氏は『最大限の圧力』という言葉は使いたくない」と発言し、北朝鮮に配慮する姿勢を示している。これに対し、首相は出発前、記者団に「トランプ氏とは緊密に連携してきており、立場は完全に一致している」と強調した。そのうえで「核・ミサイル問題、何よりも大切な拉致問題が前進するよう、しっかり大統領と(政策を)すり合わせ、米朝首脳会談を成功させたい」と語った。

「完全かつ検証可能で不可逆的な方法による非核化」(CVID)や、日本を射程に収める短・中距離を含めた弾道ミサイルの廃棄を求めることも再確認したい考えだ。ただ、4月の日米首脳会談で確認した、北朝鮮が具体的に行動するまで「最大限の圧力」を維持するとの方針は今回は打ち出さない方向だ。首相周辺は「日米の結束が最優先だ。米朝の対話ムードを壊す必要はない」と指摘する。首相は米朝会談後、速やかにトランプ氏と直接会って報告を受けることを希望しており、再会談の日程についても協議する見通しだ。

首相は会談後、カナダに移動、東部シャルルボワで8～9日に開かれる主要7カ国首脳会議(G7サミット)に出席する。首相は「G7こそが世界経済の安定に役割を果たすべきだと訴えたい」と語った。

河野太郎外相も6日、ポンペオ米国務長官と会談するためワシントンに向けチャーター機で出発。同日午後（日本時間7日午前）会談する。【小山由宇、古川宗】

## 米朝会談はシンガポール最高級ホテル 82万円の部屋も

朝日新聞デジタルワシントン＝園田耕司、シンガポール＝守真弓 2018年6月6日 10時59分



シンガポールのセントーサ島にあるカペラホテル＝ロイター。12日に開催される米朝首脳会談の会場に決まった

12日にシンガポールで開催される米朝首脳会談の会場について、米ホワイトハウスのサンダース報道官は5日午後（日本時間6日未明）、会談場所はシンガポール本島の南にあるセントーサ島のカペラホテルとなることをツイッターで明らかにした。

カペラホテルは同国屈指の高級ホテル。コロニアル様式で、最高級の部屋の宿泊費は1万シンガポールドル（約82万円）程度とみられる。過去に米国のポップ歌手マドンナさんやレディー・ガガさんが宿泊したことも知られる。小島にあるため、警備がしやすいとみられる。

会場の候補として名前が挙がっていた最高級ホテルのシャングリラホテルは首脳らの宿泊先となる可能性が指摘されている。首脳会談は12日午前9時（日本時間午前10時）から始まる予定。ポンペオ米国務長官は5日、国務省でシンガポールのバラクリシュナン外相と会談し、シンガポール側の協力を謝意を示した。

一方、外貨不足に悩む北朝鮮が宿泊費の肩代わりを求めているという報道に関連し、米国務省のナウアート報道官は5日の記者会見で、「米政府は北朝鮮代表団のために宿泊費を支払うつもりはない」と語った。

トランプ大統領は5日、米ホワイトハウスで記者団に対し、米朝首脳会談に向けた準備について「ものごととはとても順調に進んでいる」と強調。「（首脳会談は）とても重要な数日間になるだろう」と話した。（ワシントン＝園田耕司、シンガポール＝守真弓）

## 米大統領、金正恩氏側近との面談に補佐官は同席させず

朝日新聞デジタルワシントン＝園田耕司 2018年6月6日

11時21分



米ニューヨークで5月31日、記者会見に臨むポンペオ米国務長官＝ロイター



6月12日開催の米朝首脳会談をめぐり、トランプ米大統領は1日、米ホワイトハウスの大統領執務室で北朝鮮の金正恩（キムジョンウン）朝鮮労働党委員長の最側近である金英哲（キムヨン Chol）党副委員長と会談した際、ポンペオ米国務長官だけを同席させ、ボルトン大統領補佐官（国家安全保障担当）は同席させなかった。米CNNが4日、複数の関係者の話として報じた。

CNNによると、ポンペオ氏はトランプ氏と英哲氏との会談前、「ボルトン氏を同席させるのは非生産的」とトランプ氏に伝えたという。CNNは、米朝首脳会談の準備を主導するポンペオ氏と、北朝鮮に強硬な態度を取るボルトン氏の間で亀裂が生じているとの見方を伝えた。トランプ氏はボルトン氏を信頼しているが、北朝鮮問題についてはポンペオ氏に味方しているという。

ボルトン氏は4月29日の米テレビ番組で、核を一括放棄した後に制裁解除する非核化プロセス「リビア方式」を北朝鮮に当てはめるように提唱。しかし、北朝鮮側は5月16日、「（リビアは）悲惨な運命をたどった」と指摘し、「我々はボルトン氏に対して嫌悪感を隠さない」と名指しで批判。トランプ氏は5月17日、北朝鮮に対する「リビア方式」の適用を否定した。関係者によると、ボルトン氏の発言にトランプ氏は不快感を示したという。（ワシントン＝園田耕司）

## 佐藤正久副外相 寄稿「北朝鮮に簡単にアメを与えてはいけない」

毎日新聞政治プレミア 2018年6月6日



佐藤正久副外相＝東京都千代田区で、丸山博撮影

「悪いことをした人が悪いことをやめたからといって、簡単にアメを与えてはいけない。悪いことをしないという

約束に加え、二度とできないようにしてからアメを与える」、これが大事であり大原則だ。さもなければ、悪人は途中でまた悪いことをするかもしれない。

3度もだまされるわけにはいかない

我々は過去、2度も北朝鮮によってだまされてきた。過去の同じ過ちは繰り返してはならない。『「北朝鮮の完全な非核化」無くして「体制保証や経済支援なし」』、この原則が大切だ。北朝鮮の求める「段階的な同時措置」は可逆的のもので、我々は3度もだまされるわけにはいかない。

核・ミサイルの完全な廃棄不可欠

悪いのは国際社会の意思に反して核・ミサイル開発を続けてきた北朝鮮である。現状は、国際社会の一致した圧力により、北朝鮮側から交渉のテーブルに寄ってきたところであり、そもそも対等な形での交渉であってはならない。



米ホワイトハウスの大統領執務室でトランプ大統領（右）に金正恩朝鮮労働党委員長からの親書を手渡した金英哲党副委員長＝ワシントンで2018年6月1日（ホワイトハウス提供）

今般、トランプ大統領が北朝鮮の各種批判声明等を受けて米朝首脳会談の中止を宣言したところ、北朝鮮が、交渉継続要望声明をだしたり、急きょ、南北首脳会談を求めたりする動きがあった。この動きが示すように、米朝会談を中止した場合、体制保証もなく、逆に経済制裁を含め最大限の圧力をかけ続けられて苦しくなるのは、明らかに北朝鮮である。米朝会談は、あくまで米側に主導権がある交渉でなければならない。

ただし、北朝鮮は、今後とも外交的手段を含め、あらゆる手段を使って、米側の交渉のハードルを下げてこようとする可能性は否定できない。しかし、そのようなけん制や挑発行動に振り回されることなく、我々は、安倍晋三首相がトランプ米大統領と確認している「全ての大量破壊兵器（化学・生物兵器を含む）とあらゆる種類の弾道ミサイルに関し、完全で検証可能な不可逆的措置（以下、CVID）」を求め続けなければならない。

そしてその先に拉致問題の解決が見えてくると思う。今、我々がブレたり、こちらから交渉のハードルを下げたりするのは、まさに北朝鮮の思うツボだ。

解決できれば北朝鮮にも明るい未来

さらに北朝鮮は、「我が国に対する核の威嚇がない限り、核兵器を絶対に使用しない」とか、「リビアと違い我が国は

完全な核保有国だ、一緒にするな」など「核保有国」の立場を強調し、北朝鮮の「一方的な核廃棄」ではなく、「核保有国の核軍縮」という立場で交渉しようとの意図もうかがえる。



金正恩氏＝朝鮮中央通信・朝鮮通信

しかし、このような主張は、国連決議上も国際社会は決して受け入れることができない。北朝鮮が理解すべきは、国際社会は金正恩（キム・ジョンウン）体制の転換を求めているのではなく、核・ミサイル開発の放棄、拉致問題の解決を望んでおり、それらを包括的に解決できれば、やがて彼らに明るい未来が待っているということだ。

容易でない完全廃棄

ただし、全ての大量破壊兵器やあらゆる種類の弾道ミサイルの廃棄は、実は簡単ではない。北朝鮮は、「北部の核実験場を廃棄」を明言し、報道陣にのみ爆破の様子を公開したが、専門家視察を拒否し、更には、核兵器や核物質に触れないばかりか、寧辺（ニョンビョン）などの核製造施設、濃縮ウラン施設や研究施設にも言及しなかった。

実験場と製造施設は別物である。技術者や核製造施設が温存され稼働する限り、これまで蓄積した技術に基づき、核兵器を製造し続けることは可能であるし、あれほどの数と規模の地下施設があれば、出来上がった核兵器や核物質を隠そうと思えば隠すことも容易だ。更には、北朝鮮北部以外の核実験場が存在する可能性すら否定できない。

また、弾道ミサイルの廃棄も簡単ではない。北朝鮮は実に多様なタイプの子ミサイルを開発しており、短距離から大陸間弾道ミサイルまで、何を何発保有しているのか分からない。ミサイル技術者の問題やミサイル本体の廃棄だけでなく、ミサイル製造施設や移動式発射台（TEL）等の発射装置も破壊しなければ、脅威が取り除かれたとは言えない。北朝鮮が、全てを正直に申告し、それらを破壊、機能停止、あるいは国外への搬出等の不可逆的措置を取り、それらを検証しなければCVIDにはならない。

達成期限設定も必要

更には、大量破壊兵器や弾道ミサイルのCVIDも達成期限を設定しなければ、北朝鮮の時間稼ぎ、引き延ばし戦術に陥ってしまう危険性がある。北朝鮮には、日米と違い、民主的な手続きにのっとりた選挙がないため、金正恩委員長は、この先数十年と長く政権の座につく可能性がある。

政権交代があり得る民主国家である日米とは、明らかに時間軸が違う。我が方の政権交代の隙（すき）を狙って、前言撤回等させないよう、CVIDの難しさはあるものの、

時間を区切って廃棄や検証を行うことが大事だ。

その意味でも国際社会が一致協力し、国連決議を順守させながら、北朝鮮に二度と核・ミサイル開発ができないよう廃棄を求めていくことが極めて重要なのである。北朝鮮が具体的行動を起こす前に、国際社会が圧力を緩めたりすると、北朝鮮が交渉条件の変更や時間稼ぎ戦術を取る恐れがある。そのようなことは、絶対にさせてはならない。

日朝首脳会談は拉致問題を解決を前提に

日朝交渉については、今は、日本から北朝鮮に寄って行く時期ではない。逆に北朝鮮側から日本に寄ってくる環境を作る外交を展開することが大事だ。日本は、核・ミサイルのCVIDや拉致問題の提起など、米国にその意思を伝え、米国と同じ歩調を取ることが肝要だ。

国際社会が連携して圧力をかけ続ければ、今後、さまざまな動きが出てくるであろう。その環境の中で、徹底した粘り強い外交を行い、拉致問題を解決しなければならない。

無論、拉致問題は日本政府が主体的に動かなければ解決はできない。拉致問題は、安倍政権の最重要課題で、首相の拉致問題解決に寄せる思いは、人一倍、強いものがある。ただし、日朝首脳会談は行うことだけが目的ではない、すなわち、「会談のための会談」では意味がないのである。

更に忘れてはならないのは、日朝平壤宣言は現在も有効であるということだ。首脳会談を通じて拉致問題を前進、解決することが大事で、拉致問題が解決しない日朝首脳会談は、行ってはならない。拉致被害者の家族会も、解決につながらない日朝首脳会談は行うべきではないとの立場だ。佐藤自身も副外相として、いずれきたる日朝首脳会談に向け、外交努力を続けていきたい。

今後も北朝鮮に具体的な行動を求める

北朝鮮は今後もさまざまな挑発行為を仕掛けて来る可能性は高く、楽観はできない。日本はブレることなく、米国をはじめとする国際社会と共に圧力を最大限に高めながら、北朝鮮に非核化を含めたCVIDの具体的な行動を厳しく求めていく必要がある。

それが拉致問題の解決につながると信ずる。具体的な行動がない中で、安易な形で制裁を緩和したり、見返りを与えたりするような過ちを繰り返してはならない。

---

政治・政策に特化した有料サイト「政治プレミア」(<https://mainichi.jp/premier/politics/>)を13日開設します。政治家らの寄稿を掲載。読者のコメントも募り、議論の整理役「モデレーター」とともに、政治を考えます。佐藤正久副外相も「政治プレミア」に寄稿します。

### 米 元国務副長官 非核化前の圧力緩和に懸念

NHK2018年6月6日 19時57分

史上初の米朝首脳会談を前に、アメリカのアーミテージ元国務副長官が都内で講演し、北朝鮮が非核化に取り組むよ

り前に、トランプ政権が圧力を緩和することに懸念を示し、日米が連携して北朝鮮に最大限の圧力をかけ続けることこそが重要だと強調しました。



知日派で外交・安全保障政策の専門家として知られるアメリカのアーミテージ元国務副長官は、トランプ大統領が先週、北朝鮮に対し、「最大限の圧力という言葉は、もう使いたくない」と融和的な姿勢を見せたことについて、「北朝鮮は譲歩を引き出すことにたけている。完全に検証可能かつ不可逆的な非核化に取り組むかどうかは不明だ」と述べ、トランプ政権が北朝鮮が、非核化に取り組むより前に制裁圧力を緩和することに懸念を示しました。

そのうえでアーミテージ氏は、北朝鮮が関係を改善させている韓国や中国からも、今後、圧力の緩和を求める声が強まることが予想されるとして、「以前、トランプ大統領が、安倍総理大臣と一致したとおり、最大限の圧力を維持すべきだ」と述べ、非核化の実現のためには日米が連携して最大限の圧力をかけ続けることこそが重要だと強調しました。また、核開発に関するデータが完全に破棄されないかぎり、北朝鮮はいつでも核兵器を製造できると指摘し、データの廃棄が非核化に向けて最も重要な鍵になるという考えを示しました。

### 参院選改革案を了承＝比例に拘束名簿、小泉氏苦言も一自民



自民党の選挙制度改革問題統括本部などの合同会議であいさつする細田博之氏（奥右から2人目）＝6日午前、東京・永田町の同党本部

自民党は6日午前の選挙制度改革問題統括本部などの合同会議で、参院選の選挙区と比例代表それぞれで定数を増やす選挙制度改革案を了承した。比例で拘束名簿方式を一部導入する合区対象県救済策も盛り込んだ。

対象県の中谷元高知県連会長は「速やかに成立させてほしい」と歓迎した。一方、小泉進次郎筆頭副幹事長は「森友加計問題で結論が出せない中、こういったことにはしっかりと結論を出す自民党の今の姿、国民をなめてはいけない」

と苦言を呈した。

公明党も同日、政治改革本部の会合で自民党の改革案について意見交換した。格差是正の観点から選挙区の定数増には理解が示された。(時事通信 2018/06/06-11:55)

### 自民、参院定数6増法案を了承 合区継続も

共同通信 2018/6/6 11:38

自民党は6日、選挙制度改革問題統括本部などの会合を党本部で開き、参院選の「1票の格差」是正に向け、選挙区で「鳥取・島根」「徳島・高知」の合区を継続しつつ、比例代表と合わせて定数を6増する公選法改正案を了承した。野党にも賛同を働き掛け、今国会への提出、成立を目指す。公明党も同案を審査したが、議論を続けることになった。

改正案は、議員1人当たりの有権者数が最も多い埼玉選挙区の定数を2増やし、1票の格差を3倍未満に抑制。比例代表の定数も4増やし、事前に定めた順位に従って当選者を決める「拘束名簿式」の特定枠を導入する。

### 自民党 参院6増案を了承 「国民にどう映る」慎重論も

毎日新聞 2018年6月6日 21時24分(最終更新 6月6日 21時24分)

自民党は6日、選挙制度改革連帯部の合同会議を開き、参院選の「1票の格差」是正と選挙区の「合区」対象県の候補者救済を目指す公職選挙法改正案を了承した。8日に党内手続きを終えるとともに、同日予定される参院改革協議会で他党の意見を聴取した上で、今国会に提出する方針。

改正案は、参院の定数を埼玉選挙区で2(3年ごとの改選で1)、比例代表で4(同2)の計6増やし、比例代表の一部に各党が名簿順位に応じて当選者を決める「拘束名簿式」を導入することが柱。同党によると、1票の格差は3倍未満となるほか、合区された「鳥取・島根」「徳島・高知」から立候補できない県出身の候補者を優遇できる。

6日に開かれた同党の選挙制度改革問題統括本部(細田博之本部長)と選挙制度調査会(逢沢一郎会長)の合同会議では、「合区は解消できないが、各都道府県から議員を選出することができる」など、賛成意見が多数を占め、了承された。

ただ、定数増に対する慎重意見も出た。小泉進次郎筆頭副幹事長は「心配なのは国民にどう映るかという問題だ。森友・加計問題で結論が出せない中でこういうことには結論を出す。国民をなめてはいけない」と指摘。他の出席者からも、国民への丁寧な説明を求める意見が出た。

一方、公明党も同日の政治改革本部で、自民党案について協議したが、結論は出なかった。引き続き協議する。【高橋恵子】

産経新聞 2018.6.6 23:17 更新

### 自民党・石破茂元幹事長 合区継続・定数6増の党改正案

### に批判の立憲を一蹴

自民党の石破茂元幹事長は6日、参院選の「一票の格差」是正のため合区を継続しつつ定数を6増する自民党の公職選挙法改正案に立憲民主党などが反発していることに関し「現実的な案としてこれしかない。(反対するなら)鳥取駅前『この県の代表は要らない』と演説すればいい」と一蹴した。国会内で産経新聞などの取材に応じた。石破氏は人口減のため、島根県との合区が継続される鳥取県の党県連会長。

石破氏は来年7月の参院選における「一票の格差」是正と各都道府県の選挙区から国会議員を1人以上選出する必要性の双方をかんがみながら、「合区が残るのは痛恨だが(格差是正のための)憲法改正は来年7月までの時限性があり不可能だ」と述べた。立憲民主党などが参院選の定数6増について批判していることに、「増えても(国会議員に)ふさわしい仕事をすればいい。よくそんな軽薄なことが言えるものだ」と疑問を呈し、「(地方の代弁者がいなくなり)『東京一極集中』が進んでいいのか。批判を承知で党執行部が泥をかぶって作った」とも強調した。

自民党の改正案に対して、立憲民主党の枝野幸男代表は6日のラジオ番組で「訳の分からない自民党ご都合の案だ。(定数を)増やすとなったら相当根本的な議論をしないと国民の理解は得られない」などと反発していた。

改正案は、参院選の合区制度を維持したうえで、比例代表の定数を4(改選数2)増やし、各政党が定めた順位に従い当選者を決める拘束名簿式を一部導入する。「一票の格差」是正のため埼玉選挙区の定数も2(改選数1)増やすことも盛り込んだ。8日の党総務会での了承を経て、国会に提出する方針。

産経新聞 2018.6.6 10:04 更新

### 立憲民主・枝野幸男代表「訳分からない、ご都合案。相当な対決法案になる」 自民の参院選挙制度改革案を批判



街頭演説を行う立憲民主党の枝野幸男代表＝5月20日、新潟市中央区(松崎翼撮影)

立憲民主党の枝野幸男代表は6日午前のラジオ日本番組で、参院選の「1票の格差」を是正するため合区を継続しつつ定数を6増する自民党の公選法改正案について「訳の分からない自民党ご都合の案」と批判した。国会会期を延長し、改正案が国会に提出された場合は「相当な対決法案になる」と反対する意向を示した。

枝野氏は「(定数を)増やすとなったら相当根本的な議論

をしないと国民の理解は得られない。選挙制度について強引に押し切るというのはやってはいけないことだ」と自民党を牽制（けんせい）した。

### 参院定数増の公職選挙法改正案 終盤国会の焦点に

NHK2018年6月7日 5時06分

参議院選挙の1票の格差を是正し、合区となった県を救済するため、自民党は、参議院の定数を6増やすなどとする公職選挙法の改正案を今の国会で成立させたい考えです。野党側は「自民党の党利党略だ」などと反対していて、改正案の取り扱いが終盤国会の焦点の1つになる見通しです。自民党が6日了承した公職選挙法の改正案では、議員1人当たりの有権者が最も多い埼玉選挙区の定数を2増やすとしていて、改正案が成立すれば、来年の参議院選挙で改選される議席が現在の3から4に1増えます。

これによって前回2年前の選挙で、最大で3.08倍あった1票の格差は、自民党が最高裁判所の違憲判決を回避するために目安としていた3倍を下回り、最大で2.985倍に縮小するとしています。

また、比例代表の定数を4増やしたうえで、あらかじめ政党が決めた順位に従って当選者が決まる特定枠を設けることができるようにしています。

この特定枠を活用して、自民党は、合区された鳥取と島根、徳島と高知の4県のうち、選挙区に候補者を擁立できない県からも、確実に議員を出せるようにしたい考えです。改正案どおり実現すれば、参議院の定数は、来年の参議院選挙と4年後の選挙で3ずつ、合わせて6増えて、最終的には選挙区が148、比例代表が100の248になります。自民党は来年の参議院選挙までに、制度を周知する期間も必要だとして、今の国会で改正案を成立させたい考えで、各党に協力を求める方針です。

これに対し、野党側は「自民党の党利党略であり、定数を増やすことは理解が得られない」などと反対しています。そして、「民主主義の根幹である選挙制度の改正を、数の力で押し切るの認められない」とけん制していて、改正案の取り扱いが終盤国会の焦点の1つになる見通しです。

### (聞きたかったこと 広島) あの日、強い印象

朝日新聞デジタル広津興一 2018年6月6日 10時31分



戦前に撮った家族の記念写真を手に

語る清水君子さん＝福山市桜馬場町



「原子雲がきれいだったことだけははっきりと覚えています。赤みを帯びてね。黄色だの、青だの、下からぐるぐるんと巻き上がっていきました」。当時3歳。福山市桜馬場町の清水（旧姓・池田）君子さん（76）はあの日、空の印象が今も強く残っている。2日後に遺体となって帰ってきた姉の姿とともに……。幼子が見た原爆とは。

◇

1941年10月、府中町で生まれた。実家は向洋駅前にあった200坪もある大きな家で、貸家などをしていたという。父は旧満州へ出征し、祖父母と母と6人のきょうだいで暮らしていた。弟は早世したため、四女の清水さんが実質的な末っ子だった。

8月6日の朝、母は清水さんを背負い、5歳になる三女を連れ、長女的美佐子さんと一緒に、2キロ余り北の「埃宮（えのみや）さん」（多家神社）前にあった実家へ食糧を取りに出かけた。美佐子さんは当時、安芸高等女学校1年生。今の南区の大州で別れて建物疎開のために広島市内に向かった。

清水さんたちが母の実家の座敷でひと休みしていた時だった。ピカッと光り、8メートルほど先の土間へ吹き飛ばされたという。再び立ち上がると、吹き戻しの風で家の中にあつた蔵の石段で顔の左側を打った。母が表の井戸水で冷やそうとした時に見えたのが、原子雲だった。

母は三女をそのまま実家に預け、美佐子さんと同じく建物疎開に出ていた長男の隆治さんを捜しに、清水さんを背負って市中心部へ。広島駅前の荒神町まで行ったが、熱せられた地面でげがが焼け、どうにも進めなかったため、いったん自宅へ戻ったという。山陽中学の2年生だった隆治さんは横川駅で被爆したが、建物の陰になっていて奇跡的に助かり、線路伝いに歩いて逃げ帰ってきた。

2日後、美佐子さんは己斐の堤防近くで変わり果てた姿で見つかった。小さいころにけがをして曲がっていた足の指の形で確認できた。

自宅で、美佐子さんが白いシーツの上に寝かされていたのを覚えている。「私や身内が『お姉ちゃん』と話しかけると、なぜか姉から鼻血がすごく出てくるんです。亡くなって、もうものは言えんのに」。シーツの白色と、どろーんと出てくる赤黒い鼻血と遺体の黒。そして、赤の原子雲。皮肉な色の対比が幼子に強烈な印象を残した。よく背負ってあやしてくれた姉だったが、脳裏に残るのはあの姿しかない。思い出すたび、涙が自然にあふれてくる。



もう一つ忘れられない光景がある。市内で被爆して重症だった「いとこのお兄ちゃん」の世話だった。いとこの背中には焼けただれ、足は網目状の痕が付いていた。まだ暑いさなか。やけどしてケロイドとなり、まとわりつくウジを取るのが仕事だった。放っておくとウジがみるみる太っていく。苦しそうにうめくいとこ。「箸ではええがいにつまめんから、結局手で皿に入れていくんです」。記憶では、1年にも満たないうちにいとこは亡くなったという。



63年に結婚した。新聞社に勤めていた夫の転勤で中国地方の各地に赴き、78年に夫の実家のある福山へ移ってきた。3人の子どもに恵まれ、現在はひ孫もいる。「私は姉の分まで幸せを感じさせていたでいる。姉には恩返しもなんもできぬまま」と悔やむ。

原爆は姉やいとこだけでなく、兄の隆治さんまでも奪った。紫斑病を患い、40代半ばの若さで亡くなったからだ。自分も原爆症で苦しい思いをするのか。常におびえ、不安にさいなまれてきた。「こんなに苦しく、つらく、我慢しなければならいなんて。もう二度と起きちゃいけん。核廃絶は絶対にあきらめちゃいけん」(広津興一)